

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	コロナ禍での面会制限などで家族との関わりが減った。	お手紙・お便り以外で入居者様の日常生活の様子を伝えられる。	①玄関の掲示方法の検討 ②オンライン面会の推進 (カンファでの活用、定期的な面会の確保等)	12ヶ月
2	47	外出制限があり室内で過ごす時間が増えた。体力・筋力の低下や認知症状の増強がある。	意欲や希望を引き出し、生きがい感や充実感を日常生活で得てもらう。	①余暇活動の充実 ②体操の工夫 ③アクティビティーの検討	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。